

令和5年度（2023年度）第1回東海市特別職報酬等審議会会議録

1 会議名

令和5年度（2023年度）第1回東海市特別職報酬等審議会

2 議題

特別職報酬等の改定について

3 開催日時

令和5年（2023年）12月11日（月）午後2時00分から午後3時15分  
まで

4 開催場所

市役所603会議室

5 出席者氏名

(1) 委員（6人のうち6人出席）

ア 坂 英臣（商工業者団体の代表）

イ 木下 俊春（農業者団体の代表）

ウ 竹畑 安広（勤労者団体の代表）

エ 江原 信成（学識経験者）

オ 高崎 義幸（学識経験者）

カ 海老沢 孝子（学識経験者）

(2) 市長

花田 勝重（辞令交付及び諮問後、退席）

(3) 事務局

ア 成田 佳隆（企画部長）

イ 末崎 裕代（職員課長）

ウ 伊藤 雅之（職員課統括主任）

エ 森倉 康介（職員課主任）

6 公開、非公開の別

公開

7 傍聴者の数

0人

8 会議資料

別添のとおり

9 発言の内容等 ※要約方式

企画部長 開会

企画部長 本審議会は公開となっています。傍聴人はおりません。

市長 辞令交付

市長 あいさつ

(1) 昨日の東海市ハーフマラソンは無事成功に終わった。今後も各種団体様、地域の皆様や企業の皆様とオール東海一丸となって、市民の皆様が元気になるようなイベントを実施していきたい。

(2) この審議会は、市長、副市長及び教育長の給料月額並びに市議会議員の報酬月額について審議していただくもの。人事院勧告では、一般職の月例給は全体を引き上げ、ボーナスは0.1月分の増となり、当市の一般職についても国と同様の対応を検討している。昨今の経済状況はゆるやかな回復傾向ではあるが、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。当審議会は毎年度開催をお願いし、社会経済動向等を考慮し、それぞれの分野の専門家である皆様に特別職の給料月額等が適正かどうかをご審議いただきたい。

企画部長 委員紹介、事務局職員紹介

市長 会長選出の議事

江原委員 指名推薦による選出の提案

全委員 異議なし

市長 指名推薦依頼

江原委員 坂委員を指名推薦

全委員 異議なし

市長 会長を坂委員（以下「会長」とする。）に決定

会長 会長就任あいさつ

市長 議事進行を会長に交代

- 会 長 会長代理として木下委員を指名  
木下委員 会長代理を了承  
会 長 会長代理を木下委員（以下「会長代理」とする。）に決定  
市 長 諮問（諮問書の読み上げ及び会長へ諮問書の手渡し）  
(1) 市長、副市長及び教育長の給料月額について  
(2) 市議会議員の議員報酬月額について  
(3) 改定の時期について  
（会長以外の委員へ諮問書の写しを配布）  
（市長退席）
- 会 長 ただいま皆さんの前で市長より諮問をいただきましたので、このことについて皆さんの意見をまとめていきたいと思えます。
- 会 長 本日配布されている資料について事務局から説明してください。  
職員課長 資料に基づき説明  
(1) ここ数年の経過としては、平成30年度（2018年度）は、人口増加及び太田川駅周辺整備を始めとする各分野における手腕の評価及び人事院勧告に準じて、市長及び副市長の給料月額は引上げを行い、議員報酬についても市長等と両輪となった市政運営への評価、市民からの信託に応える議員を確保するための相応な報酬の必要性などを考慮して引き上げを行った。教育長については、県内各市の状況等を考慮して据え置きとなった。  
令和元年度（2019年度）から令和3年度（2021年度）においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響やそれに伴う市民所得への影響及び全国経済や市の財政状況を考慮しつつも、人事院勧告も2年連続の据え置きという状況等を考慮して、給料月額を改定するまでにはいたらないと判断し、市長、副市長及び教育長の給料月額は現行額に据え置いた。  
昨年度においては、民間企業における給料引上げの動きはあるものの、県内各市の特別職の給料額の改定動向は「据え置き」が大勢を占めており、単年度として引上げ及び引下げの方向付けは難しい状況にあったため、民間企業の給料引上げの状況を注視し、

次年度以降の議論につなげていくべきと判断し、市長、副市長及び教育長の給料月額が現行額に据え置いた。

- (2) 本年度の人事院勧告の対応については、一般職員の全体の給料月額が引き上げとなり、期末・勤勉手当を0.1月分引き上げる勧告が出ており、12月定例議会にて御審議いただく予定である。
- (3) 人口は名古屋市を除く県内37市中14位、令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）までの3箇年平均の財政力指数は県内3位である。
- (4) 令和5年（2023年）4月1日時点で、市長の給料月額は県内37市中10位、副市長の給料月額は県内10位、教育長の給料月額は県内3位となっている。
- (5) 令和5年（2023年）4月1日時点で、議長の報酬月額は県内37市中12位、副議長の報酬月額は13位、議員の報酬月額は県内12位となっている。また、議員1人あたりの人口は約5,200人となっている。
- (6) 人事院勧告に準じて、市長や議員等の特別職の期末手当は年間3.3月分を3.4月分と0.1月分の増となる予定である。
- (7) 今年度の本市を除く県内各市の特別職報酬等審議会の動向については、開催済が7市、開催中又は開催予定が26市、未開催が10市となっている。
- (8) 本市の財政状況として、歳入の根幹である市税については、令和3年度（2021年度）から令和4年度（2022年度）にかけて、14億円増加しており、1人当たりの個人市民税は2,000円増加している。また、令和6年度（2024年度）に完了する予定の加木屋中ノ池駅の周辺整備や養父森岡線を始めとした道路整備や東海市創造の杜交流館の整備などの大規模建設事業が重なることに加え、インフラ施設を含めた公共施設の老朽化に伴う維持補修費や高齢化の進展に伴う社会保障経費、さらには今後、カーボンニュートラルへの対応やシステム標準化等のデジタル化推進のための費用、大規模建設事業に伴う市債の償還など、経常

経費の増加が見込まれる状況となっている。

(9) 議会については、令和2年度（2021年度）から令和4年度（2022年度）にかけて、愛知県市議会議長会の副会長市・会長市を務め、定期総会や愛知県議長への陳情等の職務を全うした。より良い議会運営及び議員活動に向けて努めているところでもある。

会 長 皆さまのご意見を伺いたいと思います。竹畑委員の意見をお願いします。

竹畑委員 私の意見は引上げと考えています。理由としては物価がかなり高騰しており、愛知県下の企業の賃金も大きく上がっていること、また、各労働組合も、来年は今年を上回る賃上げ要求をすとしてしていることです。今年の年明け以降、賃上げの動きは加速しており、企業としても採用力の強化の観点から今年を上回る賃上げの回答をするのではないかと考えています。

会 長 ご意見ありがとうございます。今年度初めて参加される委員の方もいらっしゃるので、昨年度の状況をご説明しますと、昨年は引き上げと据え置き意見が半々でしたが、コロナ明けで不透明な状況であったため、据え置きとの結論が出ました。

次に江原委員はいかがでしょう。

江原委員 引下げはないと思います。官民較差が平成9年（1997年）以来の26年ぶりの高水準なので、引上げとの意見も良いと考えるが、今年度は様子を見て、来年度も同水準の一般職員の給料月額引上げがあった場合に、今年分の引上げ分も含めて特別職等の給料月額等を引き上げるという考え方があっても良いのではないかと、思います。

会 長 江原委員の現在の考えとしては、引上げと据え置きで迷っているという意見でよろしいでしょうか。

江原委員 はい。そのとおりです。

会 長 昨年度の審議会の中の議論でもありましたが、今回議論する特別職等の年収ベースは、人事院勧告の影響により、来年度は上がる予定

という認識で良いでしょうか。

統括主任 そのとおりです。本審議会で議論いただいております給料月額等が据え置きとなった場合でも、例えば市長については、期末手当の0.1月分の引上げにより年収ベースで約15万円上がる予定となっております。

会 長 ありがとうございます。期末手当の0.1月分の増加により年収ベースが上がることを各委員はご理解をいただいた上でご意見をお願いします。

次に高崎委員はいかがでしょうか。

高崎委員 まず確認をさせていただきたいのですが、市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員は一括りで議論をするのでしょうか。それとも各々議論することになるのでしょうか。

会 長 昨年までの審議会では、各々で議論しております。そのため、平成30年度（2018年度）の議論においても、教育長のみ据え置きという結論となっております。

高崎委員 特別職のうち、教育長が管轄している業務範囲はどの程度の範囲となっておりますか。

統括主任 教育長は教育委員会に関する事項を所掌しており、本市の教育委員会は小中学校関係の学校教育課を始め、スポーツ課、社会教育課や芸術劇場など、概ね一般的な教育委員会と同様の範囲となっております。他市では、小中学校関係の学校教育課のみを教育委員会としている市もあります。

高崎委員 承知いたしました。社会情勢から言いますと、引上げ幅についてはそれぞれ議論の余地があると思いますが、引き上げるのが望ましいとの意見です。

会 長 ご意見ありがとうございます。

次に海老沢委員はいかがでしょうか。

海老沢委員 昨年度は人事院勧告の中で若年層に重点をおいて、若年層のみ給料の引上げを実施していましたが、今年度の人事院勧告では若年層に限らず、一般職員全体の給料月額を引き上げています。したがって、

少しでも良いので、特別職等の給料月額等は引き上げるべきと考えます。

会 長 ご意見ありがとうございます。

木下委員はいかがでしょう。

木下委員 引上げ、据え置き、引下げの選択肢がある中で、引下げはないと考えています。しかし、知多半島の東海市を除く4市の状況が不透明な状況であるため、他市の状況を注視しつつ、次回の会議まで待つてから結論を出しても良いのではないかと考えています。引き上げる場合においても、引上げ幅については、他市の状況を参考にしたいと考えています。

会 長 ご意見ありがとうございます。私自身の意見としては、必ず引き上げる必要性はありませんが、社会情勢の流れから考えると少しずつでも引き上げていく必要があるのではないかと考えています。皆さんの意見を伺うと、引上げの方向ではあるけれども、決定打となるものがないということだと思います。他に追加でご意見や確認したいことはございますか。

竹畑委員 財政力指数について、過去の推移と今後の見込みを伺いたいのと、引上げと結論を出した各市の引上げ幅の情報があれば伺いたいです。

企画部長 財政力指数につきましては、大型施設の建設に伴う起債の償還が今後発生すること等の経常経費の増加を加味しても、ここ数年間で大きく1を下回ることはないと考えております。

統括主任 財政力指数の過去の推移としまして、過去5年間では1.26から1.29までの範囲で変動しており、ほぼ横ばいとなっております。他市の引上げ幅につきましては、人事院勧告の中の国家公務員の給料表の5級以上の平均改定率0.3%を指標としている市が多くなっていますが、それ以上の引上げ幅としている市もございます。各市の詳しい状況につきましては、確認できておりませんので、次回の審議会までに可能な範囲で答申の内容や金額の算出根拠等を確認してご報告いたします。

会 長 人事院勧告の平均改定率を目安として、例えば、市長等の給料月額

等を0.3%程度引き上げても財政力としては問題ないという理解でよろしいでしょうか。

企画部長 その理解で問題ありません。

会 長 0.3%程度を引き上げるとした場合、市長等の引上げ額はどのくらいになりますか。

統括主任 例えば、市長においては約3,000円となり、1年で換算すると年間36,000円となります。期末手当の0.1月分の増加と足し合わせますと、年間で約190,000円の影響額となります。

会 長 ありがとうございます。他に追加でご意見や確認したいことはございますか。

高崎委員 民間の場合だと評価する指標は収益等が考えられますが、行政の場合の行政パフォーマンスを考える方法としては、市民の満足度、人口推移、出生率、企業数や従業員数の推移等であり、これらの情報を示していただければ、判断材料の1つになるのではないかと考えます。

統括主任 人口につきましては、ほぼ横ばいの状況が続いておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年は若干の転出超過となっております。まちづくりの状況を反映している指標として、本市の地価の状況は、ここ数年の愛知県下でもトップクラスの上昇率となっており、分析をすると太田川駅を始めとする駅周辺で住宅地の地価が上昇していると考えられます。市民の満足度につきましては、総合計画の進行管理の中で、市民へのアンケート調査を行っておりますので、次回の審議会までに資料を整理させていただきます。

江原委員 可能であれば、直近3年程度の小中学校の児童数と教育費の推移の資料を示していただきたいと考えます。まちづくりに関する指標はいろいろありますが、将来を担う子どもたちに対して、どの程度の予算をかけているかは、今後、その子どもたちが東海市で住み続ける、又は東海市に戻ってくるために重要と考えられるため、1人当たりの教育費を1つの判断材料にしてはどうかと考えます。

職員課長 承知しました。次回の審議会までにご用意いたします。あわせて、



本市のまちづくりの特徴的な事業に関する資料を整理させていただきます。

会 長 ありがとうございます。では、事務局には次回の審議会までに他市の状況等の判断材料を可能な限りお示しいただき、その状況を踏まえて、次回で結論を出せたらと思います。2回目の開催もするという事で、よろしいですか。

職員課長 その方向で問題ありません。事前に委員の皆様のご予定を伺い、令和6年（2024年）1月15日月曜日の午後2時00分からの開催でお願いしたいと思います。場所は3階302会議室でお願いします。

会 長 閉会